

国語 解答用紙

受験番号



	問一	問二	問三	問四	問五	問六
変化している物がヒトが生み出した物であるかぎり、ヒトの認知や身体と物の形との関係を分析することによって、モードの変化や流行のメカニズムを解明することが可能だと考えている。	実際に使用する際の機能よりも形自体がもつ社会的な機能が重視されるということ。	痕跡器官（ルーダイヤモンド）とは、フォームのうちの物理的機能を失った形状が、社会的機能の必要からスタイルとして定着したものである。	理由 前半部分は、物の変化には理由が分かるものと分からないものがあることについて述べている。後半部分は話題が変わって、変化については理由が分らないものがあることについて述べている。（10点）	背広は、襟の幅が広くなったり狭くなったり、ボタンの数が増えたり減ったり、位置が高くなったり低くなったり、色が紺から黒や灰色になったりするモードの変化がありながらも、両長袖で袖にボタンがあり、前開きでボタンがあり、左胸と両脇にポケットがあり、襟が上下段に分かれるというスタイルは変わっていないということ。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p style="text-align: center;">【評価基準】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本文の内容が正しくとらえられていること。 ・具体的な例を用いて論理的に述べられていること。 ・日本語表現として適切なものになっていること。 </div>	200

※ 10点
※ 10点
※ 15点
※ 5点+10点
※ 15点
※ 20点

①	敷地	シキチ
②	爽	サワ
③	懇談	コンダン
④	緩和	カンワ
⑤	引率	インソツ

※
3点×5

二

一